

## 私にとって一番大切なもの

皆さん、こんにちは。ジョエンレイと申します。

私にとって一番大切なものは家族です。皆さんにとっての家族とはどんな存在ですか。私にとって家族という言葉は私の中で不思議な力を持っています。それはもう聞いただけで愛おしくて、愛着が湧いてくるものです。

私の母はすごく不器用で、家事も全然うまくできない人ですが、失敗を恐れない根性があるからこそ、私のためにいつも真剣に料理の研究をし、どうすれば私にバランスの良い食事が取れるのか、試行錯誤をしていました。たとえ私が何かに躓いたとしても、私自身の力で立ち直るまで、ただ傍で見守ってくれます。自分を信じるのがなりより大切だということを教えてくれます。

私の父はすごく器用で会社でも後輩たちに信頼されていますが、基本的に口数が少なく、愛情表現も苦手な人です。家でもなかなか私と母の会話に入ってこようとしません。そんな父でも、私が人間関係に困ったときには色々なアドバイスをくれたり、励ましてくれたりしました。私が日本へ出発する日も「荷物はちゃんと持ってる？寂しくなったら、いつでも電話かけてこいよ！」と珍しく私にたくさん話しかけてくれました。子供は親の背中を見ながら、成長していくものだという言葉があります。私もまさにそんな父と母を見て、こうして挑戦に立ち向かう力持ち、他人に優しく接することができる人間になれました。

私は今年10月に留学生として日本へ来ました。正直今でも不安な時はたくさんあります。一人で部屋にいるときは、不安な気持ちがどんどん膨らんでいきます。不安に押しつぶされそうなときには、まるでテレパシーがあるようで、いつもタイミング良く、母から電話が来ます。母の声を聞くたびに、泣きたい気持ちが湧いてきます。「泣きたい時泣けばいい、笑いたい時笑えばいい」と、これは母がよく口にする言葉です。母の言葉はいつでも私の支えであり勇気の源です。

家族は私にとってただただ傍にいただけで、心強い存在です。ほんの一言でも、心が温かくなれるようなものです。例えば学校でうまくいかなかったら、家に帰ったときに、「ただいま」と言って、「おかえりなさい」と返事してくれる人がいたら、そんなささやかなやり取りでも、1日の疲れ、不愉快な気持ちなども取るに足らないことになり、その空間にいただけで、心が癒されます。自分一人だと不安で心細くなります。ですが、もし傍でこのように無条件に私たちのことを受け入れてくれる人がいたら、それ以上の幸福はあるでしょうか。

以上です。ご静聴ありがとうございました。